

<News>

コンファレンス開催

団体設立から20年を迎える

BMCA全日本ブライダルMCアライアンス

会長
喜塚 全良
喜塚 太世葉氏

BMCA全日本ブライダルMCアライアンス(東京世田谷区)は8月26日、【第19回BMCA東京コンファレンス2025】を、銀座ユニーク5丁目店で開催した。司会者、プランナーを中心に、約60名が参加した。

2005年に全国司会者ネットワークとして発足し、今年20周年となる同団体。現在は全国800人が加盟しており、①ブライダル司会者のスキル向上、②司会者同士のコミュニケーション推進、③メンバーのビジネス支援



▲全国各地から約60名が参加

を理念に掲げている。

コンファレンス当日は20年間のこれまでの歩みとして、会長・喜塚太世葉氏から発足に至った経緯など、改めて振り返るセッション時間を設けた。

その後は『結婚式の“本質”を問い直す、ウェディングの現場から見た希望と未来』と題し、2つのパネルディスカッションを実施。『プランナー編』はディアーズ・ブレインの井上志織氏、フリープランナーの鈴木由香氏など3名が登壇し、プランナーと司会者間の情報共有の重要性などを語った。『現場編』はCRAZYの中尾浩人氏、オフィスオノの山田彩氏が参加。音楽の重要性、ゲストを巻き込む結婚式の流れといったポイントを共有した。

当日は懇親会も開催。関係者同士で情報交換、コミュニケーションを図る機会に繋がった。

「『司会者1人でできることは限られてしまう』との想いから、20年前に業界団体を発足。手弁当で様々な活動を進めてきました。今後より良い業界を目指し、一致団結していきたいです。」(喜塚氏)

冠婚葬祭文化振興財団

絵画コンクール開催

冠婚葬祭文化振興財団(東京都港区)は9月1日から12月26日まで、小学生を対象とした【第9回絵画コンクール】を開催している。テーマは『わたしのおもう結婚式』または『思い出に残っている日本のごしき』。全国から500点前後の応募を見込む。

2016年設立の同団体。研究助成や資格制度と並ぶ主要事業として、同コンクールを継続開催してきた。全日本冠婚葬祭互助協会に加盟する、199社を通じて作品を募集。これまでの応募総



▲結婚式に関する昨年の入賞作品

数は平均500点、多い年700点に達している。兄弟姉妹での応募や、幼稚園の参加も多い。

審査員は同団体の役員・外部有識者が務める。学別に優秀賞・入選・佳作・選考し、入賞作品は最終的に作品集としてまとめ、賞状、関連団体に配布、よびHPにて公表する。

「子どもたちに絵を描ってもらうことで、結婚式や年中行事などの人生の礼を家庭で見直す機会を創出することが、次世代に文化を承する取り組みとして、今後も継続してきます。」(理事長・久間庸和氏)

LGBTQの理解に繋げる学芸

九州レインボープライド実行委員会

代表
三浦 暢久氏

に、パレードやステージパフォーマンス、トークセッションなど様々な企画を通じて、ジェンダーレス社会の実現に向けたメッセージを発信する。

模擬挙式では、実際に同性愛者として人生を共に歩んでいる30、40代の女性カップルが登場。企画を通じて、セクシュアルマ

イノリティに対する偏見をなくすことを目指していく。「愛する気持ちは性別に関わらず、誰かを守り、共に歩みたいという気持ちはどんな人にも存在します。この自然な情を広く理解してもらえう、今年も挙式を執り行います。」(代表・三浦暢久氏)

ホテルメトロポリタン エドモント 特別顧問
統括名誉総料理長
中村勝宏氏

フォトサロン2店舗をオープン

ワタベウェディング

ワタベウェディング(京都市上京区)は8月1日、東京駅前と立川(東京)の2つのフォトサロンをオープンした。

国内外の撮影プランを、専任アドバイザーから提案するフォト相談専門サロン。婚礼フォトの他にも、七五三、成人式などアニバーサリー撮影も案内する。

『東京駅前フォトサロン』は東京、日本橋、京橋の各駅から徒歩圏内に位置。人気の東京駅周



▲国内外の撮影プランを案内

辺での撮影も提案する。『立川フォトサロン』は、11月30日までの期間限定でオープン。店舗近くに位置する昭和記念公園、複合施設『GREEN SPRINGS』内でのロケフォトも提案する。

「今回の2店舗は、当社フォトサロンを展開していない場所、ニーズのあるエリアに出店し、集客拡大を狙っていくのが目的です。今後は、現在のリゾートカウンターにフォトサロンも合わせて展開することで、総合的な案内を通じた、顧客満足度アップを目指していきます。」(スタジオ営業部担当マネージャー・本山貴子氏)

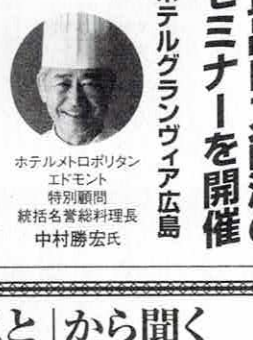
スタジオ営業部
担当マネージャー
本山 貴子氏

九州レインボープライド実行委員会(福岡市中央区)は11月1日、2日、天神中央公園において、LGBTQ+の理解や尊厳を表すイベント【九州レインボープライド2025】を開催する。1日目には、同性婚カップルの公開模擬挙式を予定している。

LGBTQ+の当事者を中心に、誰もが自分らしく誇りを持てる社会の実現を目指す同イベント。11回目となる今年は、「私たちはここにいます!」-11年目の変わらない想い-をテーマ

として、活動に尽力してきた。講演会ではホテルの食品ロス問題のほか、地産地消メニューへのこだわりなどを掘り下げていく。セミナー内容を通じて、ホテルの調理場ができるSDGsを再考する。

ホテルグランヴィア広島(広島市南区)は10月7日、講演会『食品ロス削減の取り組みと私たちの責務』を開催する。時間は15時〜16時半。先着160名までで、受講は無料。

ホテルメトロポリタン エドモント 特別顧問
統括名誉総料理長
中村勝宏氏

決め切れないネックを解決

新規接客の
アプローチ術

《第9回 自分たちの希望が分からないカップル編》

皆さんこんにちは!第9回目となる今回は、【自分達の希望がわからない軸が無いカップル編】です。

この数年で特に明確な希望も無く、自分たちは何を軸にして結婚式場を決めたら良いかわからないというカッ

でも、早く会場を決定してもらうために、どのように導く提案をし、悩みを解決していくかをご紹介します!

よくよく考えてみると、結婚式に対して自分達の希望がわからないというのは、そもそも結婚式は初めてであ

TRINITY BRIDAL
取締役副社長
池田 亜希子氏

結婚式で「したくないこと」から聞く

効果的でしょうか。希望が分からないという2人には、まず「これはしたくない」というものから聞いていくのも一つの方法です。

例えばこんな話をします。「ご見学の時から、これがしたい!という明確なご希望があるお客様は少ないですが、こんな感じにはしたくないということがあれば、なんとなくでも教えてくだ

さい。カジエール過ぎるのは避けたいですとか、逆に堅苦しいのは苦手とか、こういう結婚式は敬遠したいといったご希望はありますでしょうか。

その上で、過去に2人が列席をしてみて、こんな結婚式は記憶に残ってい

していきます。

こうした話を聞いておき、内覧前の最後にこんな一言も付け加えます。

「お2人が本日ご見学いただいたのは良い、またこれは行いたくないなど、直感で感じるものがあれば是非教えてください。それに基づいて、お2人にぴったりのご提案をさせていただきます!一緒にお2人だけの結婚式を創っていきましょう!」

この提案によって、2人の漠然とした気持ちを具体化していく役割を担うと共に、解決していきます。

仮に希望が無かったとしても、何よりも大切なのは、悩み、迷子のような気持ちに寄り添い、温かい手